

# 労働安全衛生の取り組み

従業員の健康保持・増進と労働災害の防止を通じて、さまざまな施策を推進しています。

## 基本的な考え方

カシオは、労働安全衛生法をはじめとする各種法律や当社就業規則に基づき、「従業員の健康保持・増進」と「労働災害の原因究明及び再発防止」のため、従業員が安心して働ける環境整備をグループ全体で推進しています。なお、海外グループ会社においても、当該国の法規制を順守して、同様に対策を行っています。

### 労働安全衛生の活動

カシオでは、労働安全衛生法に基づき、毎月「安全衛生委員会」を設置し、産業医・衛生管理者・労使双方の委員により、従業員の心身の健康保持・労働安全確保に向けた施策を推進しています。2005年度は、特に厚生労働省の「快適職場指針」に基づき、快適職場推進計画の作成を推進し、本社では2006年1月25日付で「快適職場推進計画認定事業場」の認定を受けましたので、今後、実現を図っていきます。

また、労働衛生教育、労働衛生関係業務をさらに推進するため、「衛生管理者」の養成を行っています。

羽村技術センター・八王子技術センター等各事業所では、定例の安全衛生委員会を通じて、安全対策の諸施策に取り組んでおり、グループ会社においても同様に、定期健康診断を実施し、メンタルヘルス講習会等を開催するなど健康管理に努めています。

### 従業員の健康増進

カシオでは、全従業員を対象に年1回の健康診断を実施しており、検診項目の拡充に努めるとともに、二次検診・フォローアップにも注力しています。

なお、本社・各事業所内には診療所（内科・歯科）を開設し、医師が社員の健康管理に当たっており、本社では、2005年度は健康診断を7月に実施（924名が受診）し、受診率100%を継続しました。

また、健康の保持・増進と生活習慣病予防を目的に、「ウォーキングキャンペーン」を9月から11月にかけて各地で実施し、スポーツクラブとも継続契約するなど、従業員の家族も含めて社員に健康増進の機会を提供しています。



ウェルネスフェア

また、本社診療所の

担当歯科医によるコラム「病は口から」を社内Webに定期掲載し、口腔衛生への啓発活動に努め、社員食堂では、肥満や生活習慣病を改善・予防するため、カロリーの栄養バランスを考えた「ヘルシーメニュー」を随時提供すると同時に、各事業所も健康応援フェア（ウェルネスフェア等）を開催しています。

### メンタルヘルスケア

2000年に厚生労働省が「事業場における労働者の心の健康づくりのための指針」を定めるなか、カシオでは、管理職を対象とした「マネジャー向け講習会」の開催などを通じて、「心の健康」への意識向上を図るとともに、診療所や外部相談窓口「心と身体のホットライン」で相談を受け、対応しています。

● **マネジャー向け講習会「健康増進と管理監督者の役割」を開催**  
本社（2004年5月）・羽村技術センター（2004年11月）に引き続き、2005年6月に八王子技術センターで講習会を開催しました。

多数の参加のもと、本社診療所産業医より、健康診断・健康づくり・過重労働と健康障害・安全配慮義務・メンタルヘルスなど、従業員の健康管理のために管理監督者が果たすべき役割について解説しました。

### 労働災害の防止

カシオでは、「労働災害ゼロ」の実現に向けて、各職場で無事故・無災害を目指した安全活動を展開し、各事業所・グループ会社においても、防災訓練・消防訓練（AEDの実技講習）を通じて、避難・消火作業等を実施し緊急の事態に備えています。

なお、本社では、2005年9月12日、消防（防災）訓練を実施し、自衛消防隊員以外の方も含めて200名強が参加し、地震からの身体防護に始まり、通報、消火、各フロアから建物外への徒歩での避難に際しての避難誘導、安全防護、はしご車による避難、自衛消防隊とポンプ車による放水、応急手当体験による救護訓練の内容で実施しました。

また、AED（自動体外式除細動器）については、2006年3月1日に実技講習を盛り込んだ「普通救命講習」を実施し、本社・八王子技術センターへ導入済ですが、今後は、各事業所・グループ会社へ導入する予定です。

#### 労災における休業者数（過去5年間）

	人数	日数
2001年度	0	0
2002年度	1	73
2003年度	0	0
2004年度	0	0
2005年度	3	13